

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」戸田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	法令を遵守したスペースを確保しています。ホワイトボードや衝立などで仕切りを作り対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	建物の老朽化は毎日の清掃・消毒で補っています。トイレ等分かりやすい表示の仕方に配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	日次・週次で職員参加のMTGを実施しています。半年に1度、教室内全体での目標設定を行い、各自担当を持って実施しています。教材や遊具、設備に危険な個所がないかを毎日チェックしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	日々のフィードバックの中で、保護者の評価を伺い真摯に受け止め改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	まだ、公開していません。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	0	現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	日次、週次での打ち合わせ等に支援の評価を行い適宜研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	職員間で常に1人ひとりのお子様と真摯に向き合い支援内容を全体に伝えあうように努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	支援のプログラムは常に職員全員で検討を重ね協議し、周知するように努めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	お子様1人一人の特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。次の学びにつながる成功体験を重視し、やりたくない事をやらされるのではなく、お子様が自発的に適切な行動を取ったり、学びやすい指導環境づくりを追求しています。

⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	フィードバックの時間やその都度、保護者様からの依頼や要望に応じて設定しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	特に集団活動の支援内容として、その時々季節感や自然事象に配慮して活動内容を組むように努めています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	職員間での横のつながりを密にお互いに助け合える関係を大切にしています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	振り返りや連絡ノート等を使用して、職員間での情報共有を行なっています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎回指導記録をとり、見直すことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	職員間で日々の支援内容やお子様の実態を話し合う中で浮上した問題などもモニタリングに繋げています。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	0	アセスメントを元に、優先順位を付けて長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画を策定し、実施しています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	会議には児童発達支援管理責任者と指導スタッフ1名程度で参加する事が多くなっています。お子様の支援について担当制はとっておりませんが、児童発達支援管理責任者をはじめ教室内全てのスタッフがお子様の状態を把握しチームでの支援を展開しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	保護者様や学校の先生と必要に応じて情報を共有したり指導内容を調整したりしております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	0	保護者や医療機関から連絡や依頼があった場合、必要に応じてできる対応を行える環境を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	保護者様や保育所や幼稚園、認定こども園の先生方を通じて情報共有できる体制を整えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	対象となる利用者様が、まだおりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	保護者様にも同意を得て、他事業所などとも連携し助言などを受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	0	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しい事から、利用者全員に画一的に実施

					する事はしておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に盛り込んだ上で実施致します。
	⑳ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	協議会などへの参加については、限られた指導時間の中で実施が難しい事から、利用者全員に画一的に実施する事はしておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に盛り込んだ上で実施致します。
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	毎回支援終了後に、保護者様とフィードバックの時間を設けています。 保護者との関わりだけでなく、職員間でも情報共有できるように横のつながりを大切にしています。
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	0	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。ペアレントトレーニングについては、知識を習得できるよう研修などに参加していく体制づくりを行っています。
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	運営規定、利用者負担について、契約時に丁寧にご説明しています。 具体的な支援内容については、個別支援計画を提示し面談時に説明するとともに毎回支援終了後に保護者へフィードバックの時間を設けています。
	㉔ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	支援の合間や支援後のフィードバック時、要望があれば随時相談に応じております。
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	0	支援の合間や支援後のフィードバック時、要望があれば随時相談に応じております。 座談会等についても随時実施しています。
	㉖ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	事業所に受付者・解決責任者を選任する等、苦情受け付け体制を整えるとともに、専用のお問合せ窓口電話を設置しています。頂いた苦情に対しては、社内フォローを定め迅速かつ適切に対応しています。
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	ブログや教室内の掲示を通じて、活動内容やイベントのご案内等を発信しています。
	㉘ 個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	㉙ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	お子様、保護者様の状態に応じて実施しております。 合理的配慮の推進についても尽力しております。
	㉚ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	0	地域住民、地域の関係機関との連携体制づくりに努めております。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	各種マニュアルを策定し、訓練を実施しています。マニュアルは、随時確認し、訓練は起こったことを想定して本番同様におこなっています。訓練後は、職員間で振り返りを行い実際の対応に備えています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	月1回の避難訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	マニュアルを策定し、職員間で情報を共有しています。県などから提示される研修参加。得た情報の職員共通理解や保護者への説明をおこなっています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	マニュアルを策定し、職員間で情報を共有しています。保護者様へは、契約時に丁寧に説明しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	全てのお子様について、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないように留意しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	ヒヤリハットが起こった際は、書類の作成後、職員間で今後起きないように話し合う機会を設けています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」戸田校 保護者等数（児童数） 33名 回収数 24名 割合 73%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	3	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	9	3	スロープ等は利用したことがない。 バリアフリー化はされていないと思う。 (対応) マンションの一室の為改築等は難しいのですが、段差になっているところ等お声掛けて安全面の配慮を行なっております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	24	0	0	その日困難であった課題等は、次回改善されているので安心できる。 (対応) 今後も継続して、利用者様の要望に応えられるように関係性を大切にしていきたいと思えます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	24	0	0	障害の有無にかかわらず定期的に少人数集団活動をしているので参加しやすい。 個別だけなので分からない。 機会がないです。 (対応) イベントの案内については、分かりやすくチラシを配ったり教室掲示を目に入りやすいところに設置したり改善に努めていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	18	3	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	16	0	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、	18	6	0	

		苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	7	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	6	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	7	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	1	0	<p>子どもがいけない事をした時は、子どもの為にもメリハリを付けて注意してほしい。</p> <p>利用回数を増やしたいが空きがない。</p> <p>仕事をしているため、送迎サービスが付いたら半日でも増やしたい。</p> <p>(対応)</p> <p>注意の仕方ですが、他のお子様の状態と合わせてメリハリを付けていくように努めていきたいと思います。</p> <p>空きができれば、早めにご連絡をさせて頂くように努めていきます。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。